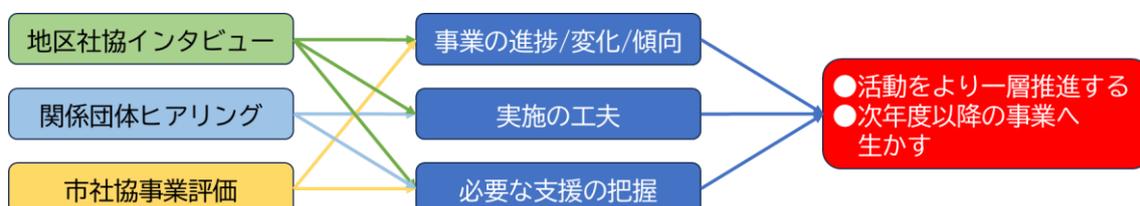


## 関係団体ヒアリング調査の結果について

### 1 調査目的

本計画の中間評価を実施するにあたり、「関係団体へのヒアリング調査」を行い、本計画で示す目標や方向性に沿った地域福祉活動が展開されている状況等を把握した。

地区社協インタビュー調査（「住民主体の地域福祉活動」の実態把握）及び市社協事業評価が、地域福祉活動の進捗状況や変化、傾向、必要な支援を中心に聞き取るのに対し、「関係団体ヒアリング調査」では、実施の工夫や必要な支援等について把握することを目的として行った。



※ヒアリングは実施件数を限定して行うことから、多数の回答から傾向を見て活動要素の共通項を見出す作業は「地区社協インタビュー調査」で行い、「関係団体ヒアリング調査」では広く参考にできる要素を抽出し、他へ波及させることに重点を置く。

### 2 調査手法

各団体の活動が、どのように地域福祉活動につながっているかをヒアリング調査により把握した。

### 3 調査期間

令和6年7月～12月

### 4 調査対象及び調査数

仙台市内に所在し、かつ活動を行っている団体・組織・施設・事業所・企業  
18箇所 23名（書面調査1件）

### 5 調査から得た視点のまとめ

資料 3-2 参照

### 6 調査対象における活動の取組状況

資料 3-3 参照